

議員発案第3号

地方における雇用・就労の支援施策の充実と所得水準の底上げを求める意見書

上記の議案を次のとおり提出する。

令和4年3月18日

提出者 加茂市議会議員 森 友 和

賛成者 同 白川克広

同 同 安武秀敏

令和4年3月18日

加茂市議会議長 滝沢茂秋

原案可決

地方における雇用・就労の支援施策の充実と所得水準の底上げを求める意見書

新型コロナウイルス感染症の影響が長期に及び、人々の所得の低下は、サービス産業のみならず、様々な業種において拡がっている。新型コロナウイルス感染症の影響が及ぶ以前においても、所得水準が高くなかった地方にとっては、人々の生活への影響は甚大である。

痛手を負った地方経済の復活を推し進めるため、失業者や転職を余儀なくされる人々が円滑に就労するための支援、中小企業・小規模事業者に対しては、雇用を促し事業の生産性を高める支援、こうした施策に取り組む地方公共団体に対して国からの支援があるよう強く要望する。

また、特に生活への影響を強く受けた低所得の方々の所得水準を底上げすべく、最低賃金の引き上げと、これに応じた中小企業・小規模事業者への一定の支援措置を要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和4年 3月18日

加茂市議会議長 滝沢茂秋

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣 様

厚生労働大臣

新潟労働局長